

▼別ショットの写真



今月の表紙は、10月28日(日)に幸田中央公園で開催した町民大運動会の写真です。中学生リレーでゴールする瞬間の喜びがあふれる表情を捉えました。1年のゴールである12月を良い形で完走できるといいですね。

「一等賞、取ったぞー！」

## 今月の表紙

# みんなの 広場

サークル紹介・みんなの作品展への  
皆さんからの応募をお待ちしています。

〒444-0192 菱池字元林1-1幸田町役場企画政策課政策情報グループ  
☎62-1111(内線333) FAX63-5139 E-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp

## デジカメ愛好会



### 記憶に残る1枚を

このサークルでは月に1回撮影会と会合を開いています。会員は現在17人います。

6月1日(金)に会友9人で、明治村へ撮影に出掛けました。なぜ明治村なのか、それは、ここには被写体となる物が多数あると思ったからです。記憶に残る1枚をと思い、シャッターをひたすら押し続けました。デジタルカメラだからできるんです。すぐにでき具合

を見て撮り直しができます。デジタルカメラの良いところですね。

平成31年1月5日(土)から11日(金)まで明治村で撮影した写真の展示会を、図書館ギャラリーで行います。ぜひお越しください。

日頃の生活の中に、デジタルカメラを加えていただくと楽しい生活ができると思います。

連絡先 貝吹 敏行

☎(0564)62-0180

サークル紹介

この指とーまれ

165

## みんなの作品展!

「防火作品展」からのセレクトです。



荻谷小 6年  
須網 亮太さん



幸田小 5年  
杉浦 ことみさん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課政策情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

## 西川町の方言

### 「まーし」

今年も年の瀬。お仕事、まだまだお忙しいそうですね……  
「だが、手がすいたもんだん、今のうちん来年のまーしせるだかん」

「いや、手が空いたから、今のうちに来年の準備をするのだよ」

という意味です。

「まーし」は、「まわし」が転じたもので、「根回し」と関係があるといわれています。「根回し」とは、移植した樹木がしっかりと根付くよう細根の発生を促すために、移植する半年ほど前に樹木の根元の周囲を掘り起こし、根を切るなどして埋め戻すことを言います。まさに移植の「準備」ですので、これが転じて、交渉や会議などをうまく運ぶために、あらかじめ手を打っておくことも「根回し」と言うようになりました。この「根回し」の「根」が欠落したのが、この地方の「まーし」だということですが、本当にそうなのでしょうか。

「準備」のことを奈良県では、「まわり」と言うのだそうです。するとこちらは、「根回し」ならぬ「根回(周り)」の「根」が欠落したことになりましたが、ちよつと無理があると思います。やはり、「まわし」自体に、もともと「準備」の意味があったと考えた方が自然な気がします。

(文・しる(り))



# 青春トーカー

第309走者

まつもと なつみ  
松本 夏美 さん

驚田区在住 20歳 職業 学生

血液型 A型 身長 172cm

好きなタイプ 話しをたくさんしてくれる人、背の高い人

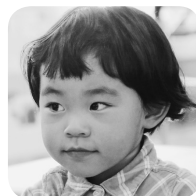
好きな芸能人 間宮祥太郎、吉岡里帆

私は今、大学3年生ですが、2年生までは大学の近くで一人暮らしをしていました。2年ぶりに帰ってきた幸田は、少し変わったように感じました。電車を悠々と乗りこなす小学生もいて、私が小学生の頃は相見駅がなく、どこへでも自転車で走って行ってたなあと思い出しました。夏には学校が終わったら、相見川へ行って魚を捕まえたり、泳いでいたりしていましたが、今では川で遊んでいる小学生は見かけません。7年前にできた相見駅の影響で幸田は急激に成長していることが分かります。しかし、大学では、幸田町を知っている人はほとんどいないし、額田郡と言えば田舎と言われるけれど、そんな幸田が大好きです。愛知県のどの街よりも緑豊かで住みやすく、温かな雰囲気のある街であると私は思います。これからも、幸田の温かな雰囲気もありつつ、どんどんと発展をしていく姿を見ていきたいです。



## はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



近年全国的に地震や大雨などの災害が発生し、甚大な被害をもたらしています。町でもこうした災害に備えるとともに、地域の防災力向上のため、町内各地で防災訓練が行われています。野場区では、11月10日(土)に、豊坂小学校で行い、身近にある物干し竿と毛布で簡易担架を作り、搬送する方法などを学びました。

### 「野場区防災訓練」

## 学区だより

豊坂学区

訓練参加者は、「左に曲がります」などお互いに声を掛け合い、息を揃えて搬送しました。当日は晴天に恵まれ、家族連れでの参加が多く見られ、野場区自主防災会、消防団、野場区役員、県砂防課、役場職員の協力



のもと172人が参加しました。閉会式であいさつを行った町長は「区での共助が大事なので、防災知識をぜひ身に付けていただきたい。防災を考えてもらういい機会になったのでは」と話しました。

こんにちは！ 編集者のHです。今年もあと1カ月で終わりますが、今月の特集では、幸田町の1年の出来事を写真で紹介させていただきます。ということで、今回はこの場を借りて私の1年を振り返ってみたいと思います！  
まず1月。今年は雪がたくさん降りました。そのせいで国道248号線はこれまでになく長い渋滞し、通勤にも一苦労でした。4月。大型連休の前半に、幸田町の姉妹都市である長崎県島原市へ旅行に行ってきました。町の中を鯉が泳いでいることに一番驚きました。9月。幸田高校の文化祭(幸凜祭)へ取材に行きました。幸田町国際交流協会と共同企画のタコス販売をしていた男の子の元気の良さが印象的でした。私も高校生になりたいです(笑) 11月。新成人と語る会(1月号でご紹介します)の取材に行きました。高校時代の友人の弟さんに出会い、写真を撮りながら楽しかった高校時代を思い出していました...  
皆さんはどんな1年を過ごされたでしょうか。そして、来年はどんな1年にしたいですか。さあ、来年に向かって、この師走をイノシシのように一気に駆け抜けていきましょー！(H)

## ちよと編集者のひびく